



世界最古のシャンパーニュ ルイナール

ルイナールのシャンパーニュをグラス一杯からお楽しみいただける特別な空間

『ルイナール シャンパーニュ ラウンジ』を 京都にて期間限定オープン

開催期間：4月23日(土)～5月22日(日)



MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社（東京都千代田区神田神保町）の取扱いシャンパーニュ「ルイナール」は、「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2016」にて、世界的なフォトグラファー アーウィン・オラフとのコラボレーション作品「*Light by Erwin Olaf presented by Ruinart*」の日本初公開を記念し、開催地・京都にて「ルイナール シャンパーニュ ラウンジ」を期間限定にてオープンいたしました。

1729年に誕生し、“シャンパーニュの宝石”と謳われる世界最古のシャンパーニュメゾン、ルイナール。創業以来アートとの深い繋がりを持つルイナールの2016年コラボレーションアーティストは、オランダ出身の現代を代表するフォトグラファー、アーウィン・オラフ。その作品は、近年ユネスコの世界遺産にも登録された、壮大で優美なルイナールの白亜質のシャンパーニュ貯蔵庫“クレイエル”を撮影したものであり、ルイナールの「光」の世界を存分に魅せる卓説した物語を表現しています。期間限定にてオープンする「ルイナール シャンパーニュ ラウンジ」では、ルイナールを象徴する白ブドウ、シャルドネを想わせる洗練された美しい空間にて、アーウィン・オラフが手がけた作品と共に、ルイナールを代表するシャンパーニュ「ルイナール ブラン・ド・ブラン」のエレガントで繊細な味わいをグラス1杯からお楽しみ頂けます。

また、「ルイナール シャンパーニュ ラウンジ」のみならず、初夏にかけて京都を中心とした大阪、神戸、奈良の約70店舗ものレストラン、バー、ラウンジにてルイナールのシャンパーニュをお楽しみ頂けます。シャルドネの個性を完璧に表現し、光り輝くシャンパーニュと評されるルイナールとともに春の美しい時間をお過ごしください。

<Ruinart Champagne Lounge>



【Ruinart Champagne Lounge 概要】

会 場：京都府京都市東山区末吉町99-10 ASPHODEL内

最寄駅：京阪祇園四条駅 出口9より徒歩約1分

期 間：2016年4月23日（土）- 5月22日（日）

時 間：12:00-20:00

定休日：5月4日を除く毎水曜日

価格（税込）：ルイナール ボトル 15,000円 グラス 2,500円

ご注文いただいた方には、チーズ、焼き菓子、フルーツのプレートが付きます。

公式URL：<http://mhdkk.com/ruinart/kyoto>

ルイナール

1729年、世界で最初のシャンパーニュ・メゾンとして誕生したルイナール。

コート・デ・ブランとモンターニュ・ド・ランスで収穫された最高品質のブドウを巧みに選定し、「清らかさ」「フィネス」「エレガンス」を追求しその繊細でフレッシュ、丸みのある豊かな味わいを引き出す高い技術を有するシャンパーニュ作りのエキスパートであることから、「シャルドネ・ハウス」とも呼ばれています。

熟成には、1931年にフランスの歴史的建造物としてシャンパーニュ地方で唯一指定された、ガリアローマ時代の白亜質の石切り場跡「クレイエル」を使用。

シャンパーニュの熟成に理想的な一定の温度と適度な湿度を保つ環境この環境で、繊細かつ清らか、エレガントなルイナールスタイル「シャルドネの芸術」を完成します。

◆KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2016 「Light by Erwin Olaf presented by Ruinart」開催概要◆

会場：ASPHODEL

（住所：京都市東山区八坂新地末吉町99-10／最寄駅：京阪祇園四条駅）

会 期：2016年4月23日〔土〕-5月22日〔日〕



※「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭2016」

世界屈指の文化都市・京都を舞台に開催される日本でも数少ない国際的な写真展。日本および海外の重要作品や貴重な写真コレクションを、文化施設が集合する京都・岡崎エリアを中心に、通常非公開の町家や寺院、指定文化財等を含む市内15会場にて14の展覧会を行います。

報道関係の方のお問い合わせ先：

ルイナール PR事務局（株）サニーサイドアップ。 担当：中村、武田、久武

Mail:mhd_pr@ssu.co.jp TEL:03-6894-3200 FAX : 03-5413-3050

商品についてのお問い合わせ先：

MHD モエ ヘネシー デイアジオ株式会社 モエ ヘネシー マーケティング部 TEL:03-5217-9736